

[行事コード：592203／略称：複合構造セミナー]

第6回 若手技術者のための複合構造セミナー ～複合構造の基礎講座～

開催のお知らせ

土木学会複合構造委員会では各種構造物や構造形式，さらに新材料を含めた幅広い知識を身に着けた次世代技術者の育成に寄与するべく，2017年より若手技術者を対象とする講演会方式のセミナーを開催しております．今年度は，初めての試みとして演習を含んだ講義方式のセミナーを開催します．複合構造の概論や複合構造標準示方書を用いた合成はり（合成桁）の設計，複合構造のFEMについて，複合構造に精通した講師がわかりやすく解説いたします．また，受講者には講義内容の理解度を確認するため，講義の中で簡単な演習に取り組んでいただきます．

このセミナーのご参加によって，複合構造の適用事例と長所短所が理解でき，鋼・コンクリート合成断面の計算方法を学ぶことができます．また，複合構造のFEMのモデル化の考え方，ノウハウと設計・照査のポイントが理解できます．

複合構造をこれから勉強したい方，複合構造の設計やFEMに携わっている方など，奮ってご参加頂きますよう御案内申し上げます．

主 催

土木学会（複合構造委員会）

日 時

2022年11月28日(月) 13:00～17:00

場所および定員

- ・土木学会講堂（〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内）……20名程度
- ※新型コロナウイルスの感染拡大や申込者が極端に少ない場合，状況によっては，開催方法の変更や開催を取りやめる可能性があります．

参加費

会員 4,000円 学生 2,000円 非会員 6,000円

テキスト

当日会場でお渡しします．

※演習がありますので筆記用具（鉛筆，消しゴム，電卓等）をご準備ください．

申込方法

- ・セミナーに参加をご希望される方は，土木学会ホームページ（<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>）からお申込み下さい．
- ・申込後のキャンセルはできませんので，ご注意ください．
- ・ご登録いただきましたメールアドレス宛に開催日前までにメールにより参加券をお送りいたしますので，印刷したものを持参，またはスマホ等でメールを提示して下さい．

申込締切日（申込先着順）

2022年11月18日(金)

問い合わせ先

土木学会 研究事業課 複合構造委員会

担当：岡崎 寛輝 (E-mail : okazaki@jsce.or.jp)

本セミナーに関する詳細は、複合構造委員会のホームページ

(<http://www.jsce.or.jp/committee/fukugou/index.htm>)をご覧ください。

セミナーの次第（予定）

(1)13:00-13:05 開会挨拶 松本高志 複合構造委員会委員長（北海道大学）

(2)13:05-14:05 講義・演習 「複合構造の基本」 大山 理（大阪工業大学）

※複合構造シリーズ 08 「基礎からわかる複合構造」の第1章 総論，第3章 材料の性質，第4章 合成構造の理論を中心に，施工事例も含めて解説します。

14:05-14:15 休憩

(3)14:15-15:45 講義・演習 「複合構造（合成はり）の設計」 石川敏之（関西大学）

※「2014年制定 複合構造標準示方書 設計編」を用いて，合成はり（合成桁）の設計（格子解析～断面決定・照査）を解説します。

15:45-15:55 休憩

(4)15:55-16:55 講義・演習 「複合構造のFEM解析」 牧 剛史（埼玉大学）

※複合構造のFEMについて，モデル化や評価方法など，事例紹介も含めて解説します。

(5)16:55-17:00 閉会挨拶 牧 剛史 複合構造委員会副委員長（埼玉大学）

※講師，プログラムは変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください

CPDポイントについて

本セミナーは土木学会継続教育 CPD プログラムに認定されています（3.5単位）

- ・土木学会 CPD システムをご利用の方は，講堂の入り口にカードリーダーを用意しておりますのでご利用ください。学会ホームページ (<http://committees.jsce.or.jp/opcet/cpd/user>) からの登録も可能です。
- ・建設系 CPD 協議会加盟団体 CPD システムをご利用の方は，参加者ご自身で申請先団体指定の受講証明書をご用意いただき，当日ご持参ください。受付にて受講印を押印いたします。

受講される方へのお願い

新型コロナウイルスへの感染予防対策として，講堂への入室前に検温させていただきますのでご協力ください。検温の結果，37.5度以上の発熱が認められた場合は講堂での受講はできませんのでご承知おきください。また，セミナー当日，発熱，咳，のどの痛み，息苦しさ，強いだるさ等の症状がある場合には，あらかじめ講堂での受講をご遠慮いただきますようお願いいたします。